



新たな決意を胸に— 平成29年 市成人式

1月8日(日)、文化会館フォルテで成人式が行われ、市内では男性507人、女性246人の合計753人が成人を迎えました。新成人たちは久しぶりの友人との再会に喜びを分かち合いながら、新たな道歩み始めました。



1. 謝辞を読み上げる山本さん 2. 式典の様子 3-5. 会場のいたるところで記念撮影をする新成人
6. 地区ごとに記念写真を撮影 7. めいすいくんによる選挙啓発 8. のっティもお祝いに駆けつけました
9. ロビーのセットパネル前では友人や家族と写真を撮り合う姿が見られました 10. 女性協議会による裾直し
11. 「20年のあゆみ」をみて思い出に浸る新成人 12. 旧友との久しぶりの再会に笑顔がこぼれます



1月8日(日)、文化会館フォルテで行われた成人式。式典の前には、小中学校時代の思い出をスライドショーで振り返る「20年のあゆみ」を上映。懐かしい写真や恩師からのメッセージに、場内から大きな歓声が上がりました。

次世代を担う人に
式典では、栗市長が「どのような状況にあっても風雪に耐えながら常に緑色の葉を保ち、見事な花を咲かせる市花木「樺」のように、強く、たくましく、次の世代を担っていただくことを期待しております」と式辞を述べました。

自覚と責任をもって
これに込めて、新成人を代表して山本佳奈さんが「皆さまからいただいた教訓を胸に刻み、自覚と責任を持った行動を心がけていきたいと思えます。先生方、地域の方々、そして今日までの20年間、深い愛情で支えてくださった家族に感謝して、これからの人生を実りあるものにします」と謝辞を述べました。



道中 佑佳子さん
これまで支えてくれた周りの人や家族のおかげで、この20年という節目を迎えられました。これからも感謝の気持ちを忘れない立派な大人になりたいです。



角野 祥翔さん
いままで支えてくれたたくさんの方々への感謝でいっぱいです。これからは一人の大人として社会貢献できるよう努力します。



山本 佳奈さん
これまで支えてくださった周囲の方々に感謝をして、成人として自覚と責任を持った行動を心がけていきたいと思えます。



荒能 義仁さん
この20年間、多くの方の支えがあったおかげで生きてこられました。今後はさらに人生を愉しみ、夢を追い続け、支えてくださった方々に恩返しをします！



二俣 遥海さん
20年間支えてくれた両親、祖父母に感謝しています。社会に貢献できるよう、感謝の気持ちを忘れずに日々努力したいと思います。



佐久間 貴大さん
これまで支えてくれた多くの方々に対して感謝しています。これからは自分の行動に責任を持ち将来立派な大人になれるよう頑張ります。



本井 夏菜さん
今まで支えてくれた家族に感謝しています。この気持ちを忘れずにこれから周りの人に恩返しができるように頑張ります。

実行委員の声

成人式実行委員会は、まちづくりの一助として、新成人が自分たちの手で成人式を運営するために組織されています。

今年の実行委員は7人で、アトラクション「20年のあゆみ」のビデオ制作、成人式の司会、市民憲章と謝辞の読み上げなどを行いました。